

てんぱく図書館だより 12月号



発行日：2023年12月1日 No. 4
 名古屋市天白図書館
 【指定管理者】
 ナカバヤシ株式会社名古屋支店

日	月	火	水	木	金	土
					1 📱	2
3	4 休館日	5	6 🌸	7	8 👤	9 📖
10	11 休館日	12	13 🌸	14 🌕	15 休館日	16 🌙
17	18 休館日	19	20 🌸	21 🔑	22 👤	23 🕯️
24	25 休館日	26	27 👤	28	29 休館	30
31	1/1	2 休館	3	4	5	6

【開館】
 火曜日から土曜日
 午前9時30分～
 午後7時

日曜日・祝日
 午前9時30分～
 午後5時

【休館】
 毎週月曜日
 第3金曜日

☎：
 052-803-4188
 Fax：
 052-803-4190

【住所】
 名古屋市天白区
 横町701

- 👶 赤ちゃんからのおはなし会 (乳幼児向け)
- 👤 おはなしとてづくりの会 (幼児・低学年向け)
- 🕯️ むかしばなしの会 (幼児・小学年向け)
- 🦢 てるぱーぱの英語で絵本の会 (不定期開催)
- 🌸 おはなし会 (幼児・低学年向け)
- 👤 東海学園大学の先生によるおはなし会
- 📖 子どもと本の講座 (わらべうた)
- 🎬 バリアフリー映画上映会
- 📖 マーガレットまーまおはなし会

テーマ展示

ティーンズ「異世界・転生」
 11月18日(土)～1月18日(木)
 ある日自分がスライムや悪役令嬢、骸骨になっていた…！？
 そんな異世界や転生ものを集めてみました。
 いろいろな非日常を体感してみてください！

『転生したらスライムだった件』
 伏瀬/著
 マイクロマガジン社

一般「癒しの音楽」
 11月18日(土)～12月14日(木)
 癒される様々な音楽の本を集めました！
 是非、音楽を通して癒されてみては
 いかがでしょうか？

『モーツァルト 作曲家の物語』
 ひのまどか/著
 新潮社

児童「待ち遠しいなクリスマス」
 11月18日(土)～12月24日(日)
 クリスマスはどんなふうにごすごしますか？
 いろいろなクリスマスの物語を楽しんでください。

『急行「北極号」』
 C・V・オールズバーグ/絵と文
 あすなる書房



🔍 東海学園大学保育専攻の先生によるおはなし会

【日時】12月21日(木)
第1部 10:30~10:50
第2部 11:10~11:30
※第1部・第2部は同じ内容です。

【内容】東海学園大学の先生によるおはなし会
保育士などを目指す大学生も参加します。
大型絵本や紙芝居、手遊び・歌あそび
様々な遊びや演奏を行います。

【場所】おはなしの部屋

【定員】各10組

【対象】6か月~3歳児と保護者

※事前予約制

12月7日(木)
午前10:00~より受付開始 (先着順)



今月PICKUP! 「冬のお楽しみイベント」

かげえにんぎょうげき

【日時】1月13日(土) 13:30~14:30

【場所】天白図書館 第一集会室

【定員】20名(申込先着順)

【対象】幼児・小学生(未就学児は保護者同伴)

【おはなし】「王様の耳はロバの耳」ほか

【申込】12月19日(火) 10:00~ **カウンターまたは電話にて受付**



ご参加お待ち
しています。

🎬 バリアフリー映画 上映会

『ゲゲゲだって猫である』(116分)

大島弓子の同名の自伝的エッセー漫画を映画化した、ほのぼのとした人間ドラマ。
愛猫を亡くした天才漫画家と、彼女を取り巻く人々の
何気ない日常を軽快な音楽にのせて描く。

【日時】12月9日(土) おはなしの部屋
開場 13:30~
上映 14:00~

【参加費】無料

【定員】30名

【申込】11月7日(火)9:30受付開始
カウンター・電話・FAX受付(定員になり次第締切)

【協力】住友商事株式会社
NPO法人シネマ・アクセス・パートナーズ



🍩 マーガレットまーま おはなし会

【日時】12月14日(木) おはなしの部屋
10:30~11:00

【場所】おはなしの部屋

【対象】0・1・2・3歳児と保護者

【内容】今回は、クリスマスを感じる手遊びや工作、
ママたちのお楽しみ会を行う予定です。
予約不要ですので、
お気軽に遊びに来てください♪



特別展示 (玄関展示ケース)

【期間】12月14日(木)~25日(月)
【内容】名古屋市動物愛護センターのご協力による、
保護猫の紹介を中心とした展示。

上の池保育園おはなし会

みんなの元気フェスタin2023に 読み聞かせに行きました!

11月11日(土)に平針住宅集会所にて、上ノ池保育園父母会のみなさんからおはなし会の依頼をいただき行ってきました。

2歳のお子さんを持つ親子11組の前で絵本の読み聞かせ、パープサートやエプロンシアターなどを使ってお話しました。くつろいだなかで、声を出して歌ったり、絵本の中の動物をみつけたりして楽しい時間をすごしました。



図書館のおはなし会にもきてくださいね。

天白区役所講堂のエントランスにて読み聞かせを行いました。読んだ本は、お相撲の絵本「はつきよいどーん」や落語の絵本、認知症についての紙芝居などでした。

みなさん足を止め聞いてくださり楽しんでくださいました。「認知症パスファインダー」も用意して配布しました。

みなさんに図書館へ興味を持っていただくきっかけになった良い時間でした。
(11月18日開催)

ティーンズ おすすめ



『全国クセスご水族館』

さかなのおにいさんかわちゃん/著 中央公論新社

地球にいるペンギンの半分に会える水族館に、学校の屋外にサメが泳ぐプールまで！
全国各地のクセスご水族館をかわいらしいイラスト付きで紹介した一冊です。



児童 おすすめ



『ちいさなもみのき』

マーガレット・ワイス・ブラウン/さく 福音館書店

森のはずれの小さなもみのきが、ある日小さな男の子のプレゼントになりました。素敵なクリスマスツリーになり、子どもたちに歌をうたってもらいました。クリスマスの歌の楽譜も載っている、心があたたまるおはなしです。



おはなし会で読まれた本



『カボチャばたけのはたねずみ』

木村晃彦/さく 福音館書店

はたねずみの家族はかぼちゃ畑に家をたてることにしました。みんなで協力してりっぱな家が完成しました。かぼちゃケーキでお祝いしようとしたところ、畑の主のおじいさんがやってきて…。カボチャ料理がたくさん登場する寒い季節にぴったりな1冊です。



一般 おすすめ



『ままならぬ人生
短篇の扉を開く』

木村小夜／著
澤標

副題「短篇の扉を開く」のとおり、15の短篇を取り上げ、小説を「読み解く」とはどういうことかを伝える1冊。三島由紀夫「雨のなかの噴水」の章だけでもぜひ読んでください。

一般 おすすめ



『植物図鑑』

有川浩／著
幻冬舎

植物オタクとの不思議なラブコメ。物語の中には道端に生えている植物での様々な、とびきり美味しい料理が登場し、レシピも巻末に載っています。



一般 おすすめ



『事務に踊る人々』

阿部公彦／著
講談社

「漱石と大日本事務帝国」「エクセル思考で小説を書く」「事務に敗れた三島由紀夫」など、文学を「事務」という切り口で考えるエッセイ。垣間見える「人生の事務的リアリズム」とは。

一般 おすすめ



『もうあかんわ日記』

岸田奈美／著
ライツ社

父は他界、母は車椅子生活からのコロナ過での大手術、弟はダウン症、祖母は認知症。次々と起こる「もうあかん」ことをブログに書き、乗り越えた37日。困難を笑わせながら語るエッセイです。

ここまでお読みいただき、ありがとうございます。

11月から、天白図書館の公式 Instagram を開設しました。イベントのお知らせやご報告など、図書館の最新情報をお伝えしていく予定です。みなさんのフォローをお待ちしております。



☞ スマホをかざすと天白図書館テーマソングが聞けます。